



Rotary 
 2022～2023年度
 国際ロータリー会長
 ジェニファー・ジョーンズ
 第2620地区 ガバナー
 浅原 諒 蔵

Rotary International D2620 (静岡第5グループ)

事務所 浜松市中区元城町109-18 〒430-0946
 例会場 ホテルコンコルド浜松 例会日 毎週金曜日12:30～13:30
 Tel:053-457-1116 Fax:053-455-4614
 E-mail : hamamatsu-nishi@ri2620.gr.jp
 会長 山地峰春 幹事 外山武志
 クラブ委員会 瀧本健司 土屋 健 瀧本典彦
 齋藤剛史 岩淵綾太

第2128回 Vol.46-No.18 2022/12/9 (金) 12:30～13:30 (晴)

司会SAA 佐藤隆是君
 点鐘 会長 山地峰春君
 ロータリーソング「手に手つないで」
 ソングリーダー 中村美香保君
 ゲスト 小澤邦比呂様
 (2022～23年度ロータリープログラム委員会 委員長)
 タン・チェック・ニー様 (シンガポールから40年
 前にホームステイしてから松山君のファミリー)



出席報告



須藤京子君

会員数	総出席	当日出席率
50名	40名	86.96%

(免除者 16名) (事前MU 0名)

会長挨拶 山地峰春会長

皆様こんにちは。先週の年次総会では、皆様のご協力に感謝申し上げます。新会員の北角さんも無事にオリエンテーションに参加いただきお話を出来ました。現在のクラブ会員数は残念ながら50名となっております。会長挨拶と合わせて、本日の上半期報告として、私からはまだお話ししておりませんでした。会員増強・維持に係るオープン例会の報告と、RIが今期より強調しております、DEIについてお話しさせていただきます。



今期に入り2つのオープン例会に参加させていただきました。一つ目が、8月25日にオンラインで開催された、埼玉第2570地区パスポートRCの「ロータリーについて考えよう」と題した佐賀南クラブの駒井英基パストガバナーによる講演会式例会です。オンラインでロータリアン以外も含めて800名程の参加があったそうです。「クラブを超えて地区の皆様との親睦・学びの場とし、又他地区のロータリアンとの交流を通じ自己研鑽に繋げ、ロータリアンでない方もお招きして、ロータリーを知ってもらおう機会にする」という、ロータリーの原点である職業奉仕も含めて、難しい課題を、クラブ外の方々にもわかりやすくお話ししていただきました。2つ目は、9月30日に当地区山梨県の都留RCが主催されたオープン例会開催です。「日本の教育を考える」というタイトルで、知名度の高い元文部科学事務次官前川喜平氏が講師をされました。地元の方々、来賓を含めて500名ほどの講演会となりました。ウエルカムアトラクションでは国立音楽大学卒のオペラ歌手の歌声でお迎えし、地元都留文科大学の学生も参加しており、大盛況でした。これはロータリーの知名度、好感度が上がると思えました。先のパスポートRCは、友人関係を広げ繋がるために、オンラインを上手く利用し、都留RCのオープン例会は、地

元特有の開催の仕方でした。特に都留RCでの開催にあたり、ずいぶん前から計画されていたかと思ひ、聞きましたところ6月に決まったとのことでビックリしました。そこからクラブ内の組織組みを行い開催にこぎつけました。終わった後は市長や前川氏も交えて、しばらく大宴会です。私は夜中まででしたが…。都留市は人口約4万人程で、かつては絹織物産業が活発でしたが、現在は機械金属工業にとって代わりました。又、前出の大学の存在も大きく人口の多くを支えていますので、市民との関わりは強いものがあります。都留RCの会員数は30数名です。集客には全員で市内の企業や学校関係者にビラを配りアピールして回ったようで、地域と密着したクラブの団結力を感じました。そんな中でも、地域柄作業服を着る事が多く、いちいち着替えなくてはならないスーツ限定では、若い会員が入会する妨げになっているそうです。会長は細則変更などでTPOについて明確にしたいとおっしゃっておられました。将来に向かって、若者へのアピールや、次世代の会員を育て活躍の場をという考えからオンラインを使つての衛星クラブやローターアクトクラブの、新規設立も進んでおりますし、新しいクラブの設立もあります。会員増強・維持は永遠の課題です。ただ私が感じるのは、一気の増強はクラブ内での新会員との繋がりに大きな障害が発生する可能性も多く、その中には、維持が難しくなるようなクラブのリスクも出てきます。RIではDEI「多様性、公平さ、インクルージョン」をロータリーのあらゆる側面に取り入れることへのコミットメントを強化しました。開放的なコミュニケーションを育み、学びあい、交わりあうことのできる環境の中で、誰もが自分らしくいることが奨励され、成功と成長のための機会が与えられることを求めています。行動規範では他者を尊重し、温かく迎え入れサポートを示す、又クラブ内外での多様性を重んじることを言われております。確かにこのDEIが確立されれば、多くの会員の皆様は、自分らしく、ロータリー人生を過ごすことが出来るかと思ひます。しかし、単年度ですぐにたどり着ける試みではないと思っています。私は、この浜松西RCで諸先輩の後ろ姿をみてまいりましたが、クラブ愛と申しますか、歴史あるクラブとしてのプライドを持ち、心からクラブの発展を願っておられます。一方、時代の変化に対応する為、RLIへの参加等、ロータリーの知識も大切です。新会員の皆様、又諸先輩方と共に、友愛を持てる親睦と奉仕活動に、若い方々の知恵を、スパイスとして進んでいきたいと考えます。私が経験いたしました、そこから育まれる仕事への考え方は、嬉しいことに、私の中で持続可能な良い変化を与えました。下半期にも皆様の友愛と行動力を、クラブの発展のためにご協力いただけるようお願い申し上げます。ご挨拶並びに会長報告とさせていただきます。

幹事報告 外山武志幹事

◎例会変更はありません
 ◎配布物 ・週報 2127号

スマイルレポート 中村俊幸君

◎竹村公志君



去る12月7日の中日新聞県内版に息子のまるたけ堂珈琲と遠州織物のコラボの記事が写真付きで掲載されました。大変うれしいです。



◎松山巨男君

入野中学のPTAの時、浜松とシンガポールとの間に交換留学生制度が始まりました。その時我が家でホームステイとして預かりました。それからファミリーの一人になりました。シンガポールでオラクルの社員として働いています。今から浜松駅まで送っていきます。

◎小澤邦比呂様

(地区プログラム委員会 委員長)

日頃は地区委員を通じまして大変お世話になっております。引き続きよろしくお願ひ致します。



委員会報告

◎佐藤隆是 社会奉仕委員長 親栄会幹事

1月18日水曜日、21日土曜日の親栄会ゴルフコンペへの参加のご回答をLINE等にてお願ひ致します。

3月11日キャンドルナイトの文字をいくつかの候補の中より皆様の投票にて決定したいと思ひます。LINEにて投票お願ひします。



◎山本英明 親睦委員長

新年会(夜間例会)のご案内をメールBOXに配布させていただきました。1月20日(金)18:00点鐘 THE HAMANAKO 2Fです。本年は、送迎バスの支度をしています。出欠回答期限は1月13日です。例会場でも出欠確認いたしますのでよろしくお願ひします。

本日のプログラム

担当 外山武志幹事

タイトル 上期事業報告・反省会

◎坂田 茂 ガバナー補佐

この7月に国際ロータリー第2620地区静岡第5Gとしての事業がスタートしました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い世の中の流れが大きく変わり、生活習慣に大きく影響する程の脅威となってまいりました。この状況のなかで、「奉仕と親睦の精神」をどう維持していくか、一方世界では隣国を侵略する戦争も起こり未だ終息していません。この状況の中、ロータリアンとして何が出来るか?考えさせられるスタートでした。



今年度、ジェニファー・ジョーンズ会長は世界に起こる変化を想像し、ロータリーが持っている力を活かせとおっしゃっています。また2620地区の浅原ガバナーも「絆を深めロータリー活動を再開しよう」とおっしゃっています。そこを踏まえ「各クラブの活動をより強化していこう」と考え各クラブ状況を把握し情報の提供に取り組んでまいりました。会長幹事会ではそれらの状況を発表していただき共有することができております。

そして、この半期では①「ウクライナ避難民への支援」②「天浜線人と時代をつなぐ花のリレープロジェクト」③「各クラブの活動のサポート」この3つのテーマを中心に取り組んでまいりました。

◎青木元男 会員増強委員長

7月30日静岡での会員増強維持セミナーに参加し、高崎RCの2017-18のバスターガバナー田中久夫様の基調講演を聞いてまいりました。日本のRCの2018年初めと比較しまして約4500人の減少をしているとのこと。RCの本質は自分のために繋がるのであることを理解していただき、会員増強の必要性をクラブの会員に伝えてくださいとのことでした。また新入会員には会員維持を疎かにしないで下さい



とのこと。せっかく入会していただいた以上、会員同士より密に出来るような楽しいクラブの運営の企画を考えたりして、会員一同協力して新会員に対してのフォローを忘れないで下さいとのことでした。

◎鷹見剛志 出席委員長

出席受付当番は当初6名のメンバーで進めていく予定でしたが、新会員の中村浩光さんが加わりそれぞれ御多忙の中交代しながら出来たと思います。下期も継続していきたいと思ひます。また新型コロナの影響もあるかと思ひますが、出席率が下がっていますので急な予定以外の欠席時はメーカー忘れのないようお願い致します。



◎竹村寿文 プログラム委員長

事業運営計画書通り、各委員月毎に分担し該当月に余裕をもって担当委員会に卓話の打診後、内容を決定し前々月の理事会に掛け、前月の第一例会で発表して翌週の週報に掲載し、周知することを徹底してまいりました。



◎竹村寿文 IT推進委員長

ロータリーの公共イメージ向上のために、山地-外山年度に合わせHPを大幅にリニューアルしました。委員の松山さんの会社(株)アスカ様に全面的にご協力いただき、スマホに対応したものとしました。また前年度45周年記念式典の様子もHPで見られるようにした他、ハイブリッド例会でZoom対応をさせていただきました。今後もIT推進委員会にご協力をよろしくお願い致します。

◎山本英明 親睦委員長

活動目標である笑顔を集めるように活動をしてまいりました。暑気払い、親睦旅行の案内は、年度の始まる前より先行して企画、活動してまいりました。また9月に予定されていた親月会はコロナの影響により中止となり、西RCでの単独開催には余裕がなく、企画出来ませんでした。



今、皆様にご案内しているクリスマス家族例会、新年会にて皆様の笑顔が集められるよう準備をしていきたいと思ひます。親睦委員会担当の合同例会は、最終となる4月5日親桜会です。上期のご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

(※紙面の都合上、一部のみの掲載とさせていただきます)



◎五十川 敏
会場監督



◎瀧本健司
会報委員長



ムンド校での学資支援金贈呈式(11月18日)



- ◆本日の例会メニュー
- コンスープ
- シーフードミックスフライ
- 温野菜添え
- ベーコンとクルトンの
- シーザーサラダ
- ライス
- プチケーキ コーヒー